

Windows Media エンコーダ 使用コーデック概要

コーデック	説明
Windows Media Audio 9 Professional	豊かなサラウンド サウンドを再現し、ダイナミック レンジを制御できます。再生デバイスのスピーカー構成に合わせて、マルチチャンネルのオーディオを高品質な 2 チャンネル (ステレオ) または 1 チャンネル (モノラル) に振り分けます。128 Kbps から 768 Kbps のデータ レートに適しています。
Windows Media Audio 9 Lossless	オーディオ コンテンツの可逆圧縮エンコードを提供します。マルチチャンネル オーディオのエンコードとダイナミック レンジ コントロールをサポートします。 Windows Media Audio 9 圧縮率が Windows Media Audio 8 コーデックよりも 20% 向上しています。VBR オーディオのエンコードをサポートします。
Windows Media Audio 9 Voice	音声を強調しながら優れた品質のオーディオ コンテンツを提供します。音声と音楽が混在するコンテンツをエンコードするときに使います。20 Kbps またはそれ以下のビット レートでの再生に適しています。
Windows Media Video 9	ストリーム配信する場合、ダウンロードして再生する場合、物理的な媒体形式で配布する場合のいずれにも対応できる高品質のビデオを作成します。Windows Media Video 8.1 コーデックよりも 15% から 50% 圧縮率が向上しており、ビット レートが高いほど圧縮率が大きくなります。テレビやセットトップ ボックス上でインターレース化されたコンテンツを再生できます。
Windows Media Video 8.1	さまざまなネットワーク帯域幅をサポートします。インターレース化されたコンテンツの場合は、エンコードする前にノンインターレース化します。
Windows Media Video 7	Windows Media Player 7 を使っている場合は、最新のコーデックをダウンロードしなくても、エンコードされたビデオ コンテンツを視聴できます。エンコード用のコンピュータが新しい Windows Media Video コーデックのパフォーマンス要件を満たしていない場合は、このコーデックを使います。
Windows Media Video 9 Screen	画面の取り込みにおいて、淡色の画像、画面の動き、およびスクロールなどへの対応が向上しています。フレームの欠落を発生させずに CBR および VBR の 1 パス エンコードを行うことができます。このコーデックは、ストリーム配信する場合およびダウンロードして再生する場合に最適です。

注： 場合によっては、Sipro Labs ACELP コーデックがコーデックの一覧に表示されることがあります。たとえば、Windows Media エンコーダ Version 7.1 で作成されたプロファイルをインポートした場合に表示されます。このコーデックが表示された場合は、代わりに Windows Media Audio 9 Voice コーデックを使うことをお勧めします。